
蒼空

しろがね

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

蒼空

【Nコード】

N5479L

【作者名】

しろがね

【あらすじ】

とある世界のこの世界何もなかった世界から消えていく最悪の出会いそれが俺の世界で1番の偶然の出会い勇者になれ?・・・だとお?いきなり振ってくる飛行船何かもわからないキモイ物体それらすべてが

俺の世界で1番の偶然の出会い

蒼空

ミーン

ミーーン

ミーン

今7月23日真夏の絶好調、セミがなき水がはねるいかにも夏だなあ〜と言う気分

そして、俺「氏優カイト」<しゆうかいと>はその夏の暑さで死んでしまいそうになっている・・・

1 偶然の出会い

ミーンミーン

「死ぬ・・・死んでしまう・・・なんだこの暑さは」俺は意味もなくこの光る太陽に向かって声を上げた。

学校は夏休みで休み・・・だが！俺は学校にいつている！まあ、俺ぐらいエリートになるとそのくらいは当然かな <補習>」

あーあなんか楽しいことないかなー俺は頭の中で考えた・・・

「あ〜やっぱりなるとしたらゲームの主人公みたいになりてえよなあ〜」

「・・・惨めだ！なんだこの変態が変なこと妄想しているのを見ている気分はなんだ!？」

帰ろう・・・でもせめてアイスくらいほしいなあ・・・」

てくてくてくてくてくてく・・・歩くのは速い・・・気がする

空には雲がなくめっちゃブルーな空がひろがっている

・・・

そんな普通の生活をしている俺カイトは今日偶然・・・運命の出会い

いをすることになる

ピーーンピーーン 「ん？何の音だ？」星だ「おー降っているみたいだなー・・・俺のどこまでできてくれないかなあ〜w」・・・

・・・
「ハイヤイヤ・マテマテ近くないか？こーだんだんと近くに・・・」

ぎゃ嗚呼ああああああああああああああああああああああ
「死んだ」カイトは悟った

ドゴーン！！！！！！

・・・生きてるよ・・・すごいな俺

うお！宇宙船！？すっげー！ ビンドアが開いた

・・・たこ？・・・いか？。。。。。。。

これがこの夏、いやこの人生で一番の偶然の出会い・・・だがこれから起こるとこまだカイト自身もきずいてはいなかった・・・

2<勇者！？>

私「氏優カイト」は今日夏の絶好調を楽しんでいた。そこらへんにいる中学生！

・・・だが！今この時！変な物体が飛んできた！多分この世界で一番気も意きがする・・・

「あててつて〜んもー何よー！この飛行船！」たこ？いや・・・いか？と、不思議な物体が何かを発しているようだ。

「もーいいや誰か人いないかなー？」

俺は思ったこれは人生で一番の偶然の出会い・・・ではなく・・・これは！不幸の前兆

「んー関わらないほうがいいな」

ビュッ！人間のスピードを超えているような感じでカイトは逃げて

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5479/>

蒼空

2010年10月11日04時57分発行